

各 位

平成19年5月15日
東京都港区元赤坂一丁目5番8号
株式会社 WOWOW
代表取締役社長 廣瀬 敏雄
(コード番号: 4839)
問合せ先 IR広報局長 高見澤尚樹
TEL03(5414)8090

平成19年3月期（2006年度）決算のお知らせ

当社は、本日（5月15日）開催の第167回取締役会において、平成19年3月期（2006年度＝平成18年4月1日～平成19年3月31日）の決算を承認、決定いたしましたので、お知らせいたします。

詳細は別紙の通りです。

平成19年3月期（2006年度）決算に関するご説明

① 年度概況

- a. 当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しました。放送業界に関しては、平成23（2011）年のアナログ放送終了に関連した法制度の見直しが始められるなど、動きが活発となった1年でした。薄型デジタルテレビに代表されるデジタル受信機の販売状況も引き続き活況を見せ、平成19（2007）年3月末現在で普及台数も2,200万台を突破、すでに、2台目需要も出始めるなど価格の低下に伴い順調な増加傾向で推移しており、結果、BSデジタル放送の視聴世帯が大幅に拡大しました。
- b. このような状況下、当社グループは、加入推進においてデジタル受信機に同梱されているB-CASカードに搭載されたWOWOWのプレビュー機能を活かした「7日間お試し視聴」サービスを中心として、ハイビジョン、5.1ch サラウンド・ステレオというデジタルWOWOWの魅力を訴求、さらにドラマやアニメなどオリジナル番組の制作を積極的に推進してまいりました。また、当社は平成18（2006）年4月1日に開局15周年を迎え、特別番組の放送やイベントの開催など年度を通じて様々な記念行事を行ってまいりました。
- c. さらに昨年5月に発表いたしました平成18（2006）年度から始まる3カ年の中期経営戦略で策定しました「他伝送路へのコンテンツ提供」に関しては、平成18（2006）11月からNTTグループの運営する事業者に対してビデオ・オン・デマンド作品の提供を実施するとともに、12月1日からは東経124度/128度CSデジタル放送プラットフォーム事業者である株式会社スカイパーフェクト・コミュニケーションズに、アナログWOWOWで行っている編成の放送サービスを提供いたしております。また12月20日からNTTグループが中心となって開始されました次世代ネットワークのフィールドトライアルに、WOWOWの保有するコンテンツを提供するなど、デジタル化の進展に伴う準備も開始いたしました。

② 年度加入者数

- a. 加入推進につきましては、加入手続きの簡略化などを狙ってインターネット、携帯電話、BS デジタルデータ放送経路での加入料の各種割引価格を設定いたしました。また、平成18（2006）10月からは、「7日間お試し視聴」に加え、活況を呈する薄型テレビ需要に当社の存在感をさらにアピールするため、「980円キャンペーン」を開始しました。当初の見込み通り、当社サービスの周知に貢献したほか、新規加入者数は非常に増大しました。しかしキャンペーン効果の反動も大きく、多数の解約者を出す結果となりました。
- b. 以上の結果、新規加入者数は、アナログ137,407名[前期比68.4%増]、デジタル421,462名[同106.5%増]、合計558,869名[同95.6%増]となりました。
- c. 解約者数は、アナログ260,555名[同4.5%増]、デジタル247,072名[同114.4%増]、合計507,627名[同39.3%増]となり、新規加入者から解約者を差し引きました当期の正味加入者数は、アナログ123,148名の純減[前期に比べ44,517名の減少]、デジタル174,390名の純増[同85,532名の増加]、合計51,242名の純増[同130,049名の増加]となりました。
- d. また、アナログ契約からデジタル契約への移行者数は157,784名[前期比9.2%増]となりました。
- e. 従いまして、当期末の累計正味加入者数は、アナログ1,268,716名[同18.1%減]、デジタル1,164,869名[同39.9%増]、合計2,433,585名[同2.2%増]と、2001年度以来の年間での純増という結果となりました。デジタル加入者が10月に100万名を突破、期末の累計正味加入者数が前期に比べ332,174名増加し、全加入者数に占める割合が35.0%から47.9%となりました。

③ 平成19年3月期（2006年度）決算

- a. 連結業績は、営業収益は662億96百万円と前期に比べ21億83百万円（3.4%）の増収となり、経常利益は、販売費および一般管理費の増加はありましたが、為替差益など営業外収益の改善もあり40億88百万円と、前期に比べ17億41百万円（74.2%）の増益となりました。当期純利益は、特別損失を13億45百万円計上したことなどにより20億20百万円と、前期に比べ2億4百万円（11.3%）の増益となりました。
- b. 単体業績は、営業収益は615億31百万円と前期に比べ1億65万円（0.3%）の増収となり、経常利益は、27億59百万円と前期に比べ91百万円（3.4%）の増益となりましたが、特別損失の計上により当期純利益は12億14百万円と、前期に比べ2億25百万円（15.7%）の減益となりました。

④ 平成20年3月期（2007年度）業績予想

- a. 当社グループは引き続きデジタルでの加入推進に軸足を置き、「7日間お試し視聴」サービスをデジタル受信機の購入者へ訴求し、番組無料体験から加入への誘導を図ってまいります。また従来からの加入ルートに加え、webや当社カスタマーセンターでの加入推進をさらに強化し、加入し易さと加入獲得コストの低減を図ってまいります。そして番組・編成面では、ブランドの向上をさらに狙った「上質にこだわった」番組づくりに注力してまいります。有料放送ビジネスの基本に改めて立ち返り、商品である「番組」の良さを訴求することで、加入獲得および解約抑制を図ってまいります。
- b. 以上により、期末の累計正味加入者数は、アナログ100万名、デジタル145万4千名、合計245万4千名を見込んでおります。
- c. 営業収益は、連結663億円、単体618億円を見込んでおります。経常利益は、連結31億50百万円、単体は19億円、当期純利益は、連結20億50百万円、単体15億円を見込んでおります。
- d. 配当は、1株当たり2,000円を予定しております。なお、中間配当は実施しておりません。

株式会社WOWOW 代表取締役社長 廣瀬 敏雄

当資料に記載の業績見通しは、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要素によりこれら業績見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向などが含まれております。ただし、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

平成19年3月期(2006年度) 決算概況表

平成19年5月15日
株式会社WOWOW

1. 加入者状況

(単位:名)

項 目	前年度 実績	平成19年3月期(2006年度)				平成20年3月期(2007年度)	
		予 想	実 績	前年比	予想比	予 想	前年比
新規加入者数	285,683	—	558,869	195.6%	—	—	—
解約者数	364,490	—	507,627	139.3%	—	—	—
正味加入者数	△78,807	—	51,242	—	—	—	—
累計正味加入者数	2,382,343	2,430,000	2,433,585	102.2%	100.1%	2,454,000	100.8%
(内、アナログ)	1,549,648	1,260,000	1,268,716	81.9%	100.7%	1,000,000	78.8%
(内、デジタル)	832,695	1,170,000	1,164,869	139.9%	99.6%	1,454,000	124.8%

* 上記の予想数値は本年1月30日に公表しました修正発表数値を表記してあります。

2. 連結決算

(単位:百万円)

項 目	前年度 実績	平成19年3月期(2006年度)					平成20年3月期(2007年度)		
		予 想	実 績	収入比	前年比	予想比	予 想	収入比	前年比
営業収益	64,113	66,800	66,296	100.0%	103.4%	99.2%	66,300	100.0%	100.0%
営業利益	2,518	2,900	3,109	4.7%	123.5%	107.2%	3,000	4.5%	96.5%
経常利益	2,346	3,800	4,088	6.2%	174.2%	107.6%	3,150	4.8%	77.0%
当期純利益	1,815	2,000	2,020	3.0%	111.3%	101.0%	2,050	3.1%	101.5%

* 上記の予想数値は本年1月30日に公表しました修正発表数値を表記してあります。

3. 単体決算

(単位:百万円)

項 目	前年度 実績	平成19年3月期(2006年度)					平成20年(2007年度)		
		予 想	実 績	収入比	前年比	予想比	予 想	収入比	前年比
営業収益	61,366	61,800	61,531	100.0%	100.3%	99.6%	61,800	100.0%	100.4%
営業利益	2,243	2,000	1,894	3.1%	84.4%	94.7%	1,900	3.1%	100.3%
経常利益	2,668	2,700	2,759	4.5%	103.4%	102.2%	1,900	3.1%	68.8%
当期純利益	1,440	1,470	1,214	2.0%	84.3%	82.6%	1,500	2.4%	123.5%

* 上記の予想数値は本年1月30日に公表しました修正発表数値を表記してあります。

4. 配当の状況(中間配当は実施していません)

1株当たり配当金(期末)	前年度実績	平成19年3月期(2006年度)		平成20年3月期(2007年度)	
		実 績	前年比	予 想	前年比
	3,000円※	2,000円	66.7%	2,000円	100.0%

※内、1,000円は開局15周年記念配当です。